



もくじ

1. 森の道の話
2. 第4回活動 ~ 歩道修理と除草 ~ のご案内
3. 第2回活動 ~ 下刈りと苗畑除草 ~ の報告

森の道の話

私たちと森林をつなぐ「道」についての話です。千葉演習林内の道には車が通れる「林道」と、人が歩くための「歩道」があります。

林道はなぜ走りづらいの？

高速道路などの高規格な道と異なり、「林道」はカーブが多く急斜面で、デコボコしています。車ではせいぜい時速 20km で走れば良い方です。

これはなぜかという、山の環境に大きな負荷を与えないよう、そして開設コストがかさまないよう山の形に添って作られているので、カーブや斜面が多く舗装されていない所が多いのです。房総の地質は軟らかく、しばしば斜面側が崩れたり路肩が削れたりするので、土木係が機械を用いて日々頑張っていて修繕しています。

森林を身近にする歩道

「歩道」は“山道”や“登山道”と言った方がイメージに近いと思います。クワやツルハシで掘り、所によっては近くにある丸太等を利用して人力で作った道なので、定期的に入手入れをしなければ、崩れたり埋まったりして自然状態に戻ってしまいます。それが良いところでもあるのですが・・・。

林道では行けない山の奥へ行けるようになるので、研究や森林の手入れ、公開講座などのためにはなくてはならないものです。名前がついていない歩道を合わせると数え切れない歩道があり、過去のデータでは総延長 130km もあるそうです。あまり利用しない所は手入れが行き届かない状況です。



歩道杭って？

林道や歩道には「歩道杭（ほどうぐい）」が 100m ごとにささっています。例えば一般公開を行った猪ノ川林道では、郷台作業所を始点として「C0」から「C29」の歩道杭が 100m ごとにあります。距離が約 2.9km であることも分かります。杭を見て地図と参照すれば、自分のいる場所がどのあたりにいるか分かってしまうという、大変ありがたいものです。

千葉演習林ボランティア第4回活動のご案内

- 日 時** 平成 16 年 8 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金)
- 集 合** 清澄作業所 26 日 9:40
- 解 散** 清澄作業所 27 日 16:00 頃
- 内 容** 26 日 歩道修理 (歩道刈払の予定でしたが変更しました)
5名くらいのグループで、クワなどを持って歩道を歩きながら、
壊れているところ、歩きにくいところを直します。
27 日 郷台苗畑の除草 (午後に林内見学をはさみます)
(天候により内容が変更する場合があります。)
- 人 数** 9 名 原則として先着順
(これまで苗畑除草に参加していない方を優先する場合があります)
- 持 ち 物** 活動要項をご覧ください。苗畑除草はゴム手袋があると便利です。
帽子・飲み物・タオルなどの暑さ対策を忘れずに。マイカップ(あれば)
- 宿泊場所** 清澄学生宿舎
- 宿 泊 費** 2,240 円 (1 日目の夕食・2 日目の朝・昼食、施設使用料)
- 雨 天 時** 看板作り、研修などを行います。
- 受付期間** 7 月 26 日 (月) ~ 8 月 12 日 (木)
- 申込方法** 電話、FAX、E-mail のいずれか

申込、お問い合わせ先

東京大学千葉演習林天津事務所
企画調整掛 村川、相川
TEL 0470 - 94 - 0621 FAX 0470 - 94 - 2321
E-mail chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp

宿泊を基本としますが、日帰りでの活動を希望される方はご相談下さい。
27 日の場合、集合は 9:00 になります。
前泊を希望される方がおりましたらご相談下さい。

追加募集のお知らせ

7/25 の第 3 回活動(除草)はまだ 5 名の空きがあります。暑い中での除草は大変かと思いますが、ご都合が合えば 21 日頃までにご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

千葉演習林ボランティア第2回活動の報告

6月17日(木)~18日(金)に第2回活動“下刈りと苗畑除草”が行われました。なお、今回は7名の方が参加しました。

1日目は下刈りです。ほとんどの方は地下足袋を履いており、やる気十分の様子。蜂に刺されないよう蜂除けネットを頭にかぶり、履き物にはヒルガードを吹き付け、午前中は郷田倉(ごうたくら)の二段林へ。



110年生の立派な高齢スギ人工林の下に、スギ苗木が植栽されていました。林床(りんしょう)に入る光が少ないためと、シカが年中下刈り(?!)

をしているために刈る草が少なく、平坦な場所だったので楽にクリアしました。「ダイニーマ」と「ラティース」と呼ばれる新素材の柵に囲われたスギは無事でしたが、柵に囲われていないスギはシカが盆栽状に新芽を食べており痛々しい様子です。



盆栽状のスギ

午後には川台の学生実習地2ヶ所です。始めの場所は竹が進入していて少しきつかったのですが、職員と合わせて計15名と大人数だったので程なく終了。次の場所は、竹が所々に横たわっていて刈りづらい上、日差しを浴びながら草に囲まるとさらに蒸し暑く、いよいよ下刈りの醍醐味という感じがしました。「人間が蒸し暑く感じるということは、樹木も同じように感じるのだよ。」と聞き、下刈りの意義を体感しました。1回の休憩をはさんで全部を刈り終わった後は風が吹き抜けるようになり、爽快感を皆で分かち合いました。

その夜は林長はじめ職員6名が合流して会食をしました。下刈り後のビールは格別。お酒やおつまみの差し入れ、ありがとうございました。

2日目は郷田苗畑の除草です。始めに千葉演習林の苗木生産について説明を受け、除草は山作りの重要な過程のひとつであることを理解しました。それから職員が手作りした“草取り箱”に座り、1人1列ずつ除草を始めました。日当たりが良く暑かったのですが、2日目ということもあり打ち解け、雑談をしながら楽しく行うことができました。普段は数人で除草していることを聞くと、なんと地道な作業なのでしょう！

森の手入れをした充実感に加えて自然が好きな者同志の交流も楽しむことができ、笑顔で解散しました。



アンケートより主なご感想・ご意見を抜粋しました。

1. 今回の作業はいかがでしたか？

下刈り

選択肢 a.きつかった b.少しきつかった c.ちょうどよい d.少し楽だった e.楽だった

回答 c.ちょうど良い— 3名 d.少し楽だった— 4名

除草

選択肢 a.きつかった b.少しきつかった c.ちょうどよい d.少し楽だった e.楽だった

回答 b.少しきつかった— 1名 c.ちょうど良い— 4名 d.少し楽だった— 2名

2. 「下刈り」に関する感想・改善した方がよい点、要望等

- ・ スタッフの皆さんの指導が親切・丁寧でよかったです。
- ・ 刈払機を使用するつもりで来ましたが、「大がま」を使用しての作業でめずらしく楽しかった。もう少し広い場所でも良かったと思います。「山ひる」対策もキチット教えて頂き良かった。
- ・ 下に残った杉材などをかたづけてから下刈りした方が効率が良さそうである。
- ・ 最後の場所がちょっときつかったです。他はこんなものかといった印象です。
- ・ 鎌の研ぎ方も教えてもらえたら良かったと思います。

3. 「除草」に関する感想・改善した方がよい点、要望等

- ・ 除草はもっと多い人数の方が良いと思います。
- ・ 森林作業としては初めて行ったので新鮮な感じがしました。
- ・ とっても根気のいる作業でした。ただ周囲の人々とおしゃべりしながら作業が出来て、楽しかったです。
- ・ 暑さもそれ程強くなく天候に恵まれたと思います。

4. 安全面で不安な点、ヒヤリとしたこと等があったらお書き下さい。

- ・ 下刈りでの足元の竹材のたばが気になりました。

5. その他に感想、お気づきの点がありましたらお願いします。

- ・ 「枝打ち」を体験してみたい！
- ・ 前泊、後泊など可ということは事前に知らせてほしかったです。知っていたら正規の手続きで前泊していました。
- ・ 刃物を扱う前に、事故例等話して頂ければ、もっと気をつけられるのでは！！
- ・ スケジュールをもう少し早めに教えて頂きたい。
- ・ 今はまだ良いが、7月になってからの1日除草は大変そう。半日位、他の作業も入った方が良いかもしれない。